MIYAZAKI EBINO

えびのインター産業団地

えびの市で
新たな
ビジネスチャンスを
掴みませんか!!

宮崎県えびの市

優れた交通アクセスと立地企業、雇用者への支援の充実

えびの市は、宮崎、鹿児島、熊本の県境にあり、九州自動車道と宮崎自動車道の交通結節点でもあります。この地勢により、南九州の各拠点都市間や福岡・北九州などの大都市圏を結ぶ交通や情報、人の交流拠点となっており、その地理的優位性を生かした産業振興や地域活性化を推進してきました。

また、川内川の上流に位置しており、きれいで豊富な水と豊かな自然を誇りおいしい「えびの米」や日本一の肉質を誇る宮崎牛の産地です。

令和3年4月から分譲を開始した、えびのインター産業団地は国道に直結し、九州自動車道えびのインターチェンジまでわずか500mの位置にあるため、南九州各都市へのスピーディーなアクセスが可能です。

雇用の確保につきましても、雇用対策助成金を創設し手厚くサポートするなど、えびの市は、全力で企業の皆様をサポートしてまいります。皆様のお越しを、えびの市民一同お待ちしております。

概　要	
事業主体	宮崎県えびの市
面積	全体計画：17.3　ha
	分譲対象：11.37ha
	分譲可能：　6.09ha（造成済）
対象施設	物流施設、工場等
用途地域	都市計画区域内（非線引き区域）
建蔽率	70%以下
容積率	200%以下
用水	えびの市上水道、地下水
排水	企業内処理→調整池→用排水路
電力	高圧6,600V
	特別高圧22,000V
	特別高圧66,000V（要事前相談）
	えびの変電所まで1km
ガス	LPガス
情報インフラ	光回線利用可
分譲単価	12,000円／m²（造成後価格）
	用地取得費の助成制度あり

掲載している情報以外にも、民有地・空き工場等を含めて情報提供が可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

えびのインター産業団地周辺の主な立地企業

1. コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 えびの工場
2. ゴールド工業株式会社 九州工場
3. 新光工業株式会社 えびの工場
4. 昭南ハイテックス株式会社 加久藤工場
5. 株式会社MEISEI 宮崎工場
6. メテック株式会社 九州事業所 宮崎工場
7. 南九州福山通運株式会社 えびの営業所
8. 有限会社扶桑物流 えびの営業所
9. 南九州センコー株式会社 えびの営業所
10. 株式会社ムロオ えびの営業所
11. 株式会社ファス
12. 株式会社ファーマインド 宮崎えびのセンター

えびのインター産業団地立地企業

- Ⓐ 株式会社一心商事 本社工場
- Ⓑ マルゼングループ協同組合 えびのインター倉庫
- Ⓑ 株式会社キシヤ
- Ⓑ 株式会社welzo
- Ⓑ 八代丸善運輸株式会社
- Ⓑ 株式会社髙山・株式会社トランス・グリップ

えびのインター産業団地［立地企業の声］

えびのインター産業団地では、えびの市の指定企業として指定した企業が活動を進めています。

丸善グループ

丸善グループは、2024年問題など将来の南九州における物流の持続可能性を勘案し、物流企業、荷主企業が抱える課題解決の拠点としてえびの市に物流倉庫を建築しました。えびの市は、九州道からなる南九州の玄関口として物流に最適な立地条件を持ち、災害リスクに優れている為、市と連携して地域の活性化を進めれば、産業団地として大きな価値があると考えています。

株式会社　一心商事

一心商事は、えびのインター産業団地に食肉加工センターを新設することにより、えびの市のふるさと納税返礼品として出品している自社農場ブランド豚「いもこ豚」のふるさと納税返礼品事業に力を入れ、今後、新工場を拠点として出荷量確保のため生産能力の強化の基盤にしたいと考えています。製造稼働に伴い、人材・雇用での環境を整え、地元の皆さまの地域における成長と発展に貢献することで、産業の活性化になればと思っています。

株式会社　キシヤ

南九州エリアのお客様に対するサービス向上と事業拡大を目的とした物流センターの構想があり、南九州の交通の要衝であるえびの市に物流拠点を構築しました。えびの市から人材確保等に対する支援もあり、安定した稼働につながりました。地域医療を支える使命を全うし、今後も本センターの安定稼働を続け、地域の活性化と地域の皆様の安心に貢献していきたいと考えております。

株式会社　welzo

welzoは、２０２４年問題をはじめとした社会課題への対応と翌日配送体制構築のため、南九州エリアの物流拠点として、えびの市に物流センターを設立しました。このセンターは産業団地内に位置し、高速ＩＣが近くにあるため、物流効率が向上しています。また、市の協力により、スムーズな人材募集を行うことができ、安定した稼働が可能になっています。このセンターは、九州内で３拠点目であり、地域物流の最適化に寄与しています。

八代丸善運輸株式会社

八代丸善運輸は、物流の２０２４年問題に対し、九州物流の持続可能な拠点として１０年後を見据えて、えびの市に進出しました。交通アクセスが良く、最適な条件を満たすえびの市では、物流の効率化や労働環境の改善を目指しています。操業開始から６ヶ月が経ち、物流の流れも変化しており、さらに２０２６年２月には３温度帯物流センターが完成予定です。地域社会への貢献と持続可能な物流の発展を目指し、挑戦を続けます。

企業誘致に関する優遇制度（えびの市）　①・②・③

えびの市では、雇用された従業員交付型の助成金制度を創設し、企業の皆さまの雇用確保についても側面から手厚くサポートいたします。その他、立地する企業の投資軽減に役立てていただくため企業の皆さまに対する優遇制度も拡充しております。【※令和7年度から「小売業」が対象事業として追加されました。】

❶雇用対策助成金

▌雇用された従業員への優遇制度

優遇制度	優遇制度の内容	対象要件
Check! 雇用対策助成金	30万円（本市の住民基本台帳に記載されている者は40万円）を1回に限り交付	指定企業の従業員で以下のすべてに該当する者 ●操業開始1年前から操業開始日以後1年以内に雇用契約を締結している者 ●事業者の市内の工場等で1年以上継続して勤務する者 ●雇用開始前3月、市内又は市内に本社のある事業所で勤務をしたことがない者

❷企業立地促進助成金

▌立地企業への優遇制度

優遇制度	優遇制度の内容	限度額	
雇用促進助成金	1人20万円（3年間）		1,000万円
工場等用地取得助成金	土地の取得価格の30%	【新設】1,000万円	【増設】500万円
工場等建設助成金	工場等の建設費の30%	【新設】1,000万円	【増設】500万円
工場等関連施設整備助成金（用排水、私道等の整備）	用排水施設、私道、高圧電力電線設置、地下水さく井等に係る経費の50%	【新設】2,000万円	【増設】1,000万円
通信回線使用料助成金	年間使用料の50%		500万円
工場等賃借料助成金	工場等賃借料の30%（3年間）		[年間] 100万円
アパート等賃借料助成金	1戸につき　年間12万円		60万円
固定資産税（相当額）奨励金	固定資産税相当額を3年間		

※交付の年数について表記がない場合、交付は1回に限ります。

▌立地を支援される方への優遇制度

優遇制度	優遇制度の内容	限度額	
工場等用地取得助成金	土地の取得価格の30%	【新設】1,000万円	【増設】500万円
工場等建設助成金	工場等の建設費の30%	【新設】1,000万円	【増設】500万円
工場等関連施設整備助成金（用排水、私道等の整備）	用排水施設、私道、高圧電力電線設置、地下水さく井等に係る経費の50%	【新設】2,000万円	【増設】1,000万円
固定資産税（相当額）奨励金	固定資産税相当額を3年間		

※「立地を支援される方」とは、工場等を新たに建設し、立地企業と賃貸借契約又は使用貸借契約を締結された方です。
※交付の年数について表記がない場合、交付は1回に限ります。

❸中小企業職場環境改善支援事業

雇用の安定的な確保を目的に職場環境の改善を図ろうとする中小企業に対して、その経費の一部を補助します。

補助対象事業	補助対象経費	補助金額
研修会事業	従業員の職場環境改善のための研修会等への参加費、講師謝礼、会場使用料	補助対象経費合計額の2分の1以内（上限20万円、同一年度1回まで）
労働環境改善事業	従業員の労働環境改善のための備品購入費	
子育て応援事業	子育て応援の備品購入費	
高速道路通勤者支援事業	市外からの通勤者の高速道路利用料（ETC使用）の支払いに対して支給した額	補助対象経費の2分の1以内（1従業員あたり年間10万円までを3年、1企業あたり5人まで）

企業誘致に関する優遇制度（宮崎県）　①・②・③・④

❶宮崎県企業立地促進補助金

宮崎県では、県内に立地する製造業、試験研究機関、流通関連業を営む工場または事業所等を対象に充実した優遇制度を設けております。県の補助金は、えびの市の補助金と供給が可能です。

九州最高　補助限度額 50億円!

■一般案件

区分	要件等／業種	交付要件	補助金の額			新規県内雇用者割加算				限度額
		新規県内雇用者数	新規県内雇用者割及び転勤者割	補助対象経費割		指定地域	重点分野	県内給与水準引上	UIJターン	
				交付要件	補助率					
		人以上	万円	億円	%	万円	万円	万円	万円	億円
新設	製造業	5	40	2	6	10	10	30	30	2
	試験研究機関	5	40	基準なし	6					5
	流通関連業	5	40	1	6					2
	卸売業	20	40	1	6					2
増設	製造業	10	20	5	3	10	10	30	30	1
	試験研究機関	10	20	1	3					2.5
	流通関連業	10	20	2	3					1
	卸売業	30	20	2	3					1

■大規模立地案件

要件等／業種	交付要件		補助金の額		雇用者割加算		限度額
	新規県内雇用者数	補助対象経費額	新規県内雇用者割	補助対象経費割	指定地域	重点分野	
	人以上	億円超	万円	%	万円	万円	億円
製造業	101	150（リース取引除く）	40	4	10	10	10
	201	250（リース取引除く）					20
	301	500（リース取引除く）					30
	401	750（リース取引除く）					40
	501	1,000（リース取引除く）					50

❷立地企業人材確保支援事業補助金

県外の企業が初めて宮崎県に進出する場合に、求人広告や研修会開催・受講など、人材確保・育成に係る経費の2分の1（上限100万円）を補助します。

❸企業立地支援事業サポート補助金

立地企業のために新たに建物等の整備を行う場合に、土地取得を除いた経費に対して一定の算定式により補助します（上限1,000万円）。

❹融資制度：創業・新分野進出資金【企業立地促進貸付】

宮崎県内に工場や事務所を新設等する立地企業への融資制度です。

貸付名	融資対象	融資条件			
		資金使途	融資限度額	融資期間	融資利率
創業・新分野進出資金【企業立地促進貸付】	県内に工場及び事業所を新設等する県誘致企業等	設備資金	20億円	15年以内	1.00%～1.70%（融資期間10年超は金融機関所定金利）
		運転資金	2億円	7年以内	

※融資利率は令和7年4月現在のものです。
詳細については、宮崎県経営金融支援室【企業立地促進貸付】（TEL.0985-26-7097）にお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉 宮崎県企業立地推進局 企業立地課　TEL：0985-26-7096

えびの市の移住・定住・子育て支援策

えびの市では、さまざまな子育て支援、教育支援策を充実させるとともに、移住定住に関する各種補助金等も用意し、多くの方に移住していただいています。

えびの市の主な移住・定住支援策（令和７年度）

区　分	補助金・事業名等	事　業　の　概　要
住まい	新婚世帯 家賃助成金	市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯に対し、家賃の一部（実質負担額の1/2以内）を助成します。 ①夫婦とも市内在住者の場合…上限10,000円／月 ②夫婦のどちらかが市外からの転入の場合…上限12,000円／月 ③夫婦とも市外からの転入の場合…上限14,000円／月
住まい	移住者 住宅取得支援金	本市への移住者（転入から2年未満）が自己の居住を目的に住宅を取得した場合、経費の一部を支援金として交付します（中学生までの子どもがいる場合、加算金あり）。 【支援金】経費の10％（上限500,000円） ※子育て加算金 100,000円／子ども1人（上限200,000円）
住まい	定住促進住宅	定住促進と地域活性化のため、定住促進住宅を設置しています。 【家賃】月額25,000円~30,000円（1階）、25,000円（2~3階）、23,000円（4階）、22,000円（5階）
住まい	浄化槽設置 整備事業補助金	住宅に浄化槽を設置する場合に補助金を交付します。 【補助金額】 ①新設…5人槽：222,000円、7人槽：276,000円、10人槽：366,000円 ②転換…5人槽：332,000円、7人槽：414,000円、10人槽：548,000円 ※単独処理浄化槽撤去費補助…上限90,000円 ※宅内配管工事費補助……上限150,000円
就　労	若者定住促進 奨学金返還補助金	大学卒業後にえびの市内に居住し、市内の事業所への就職または起業をした方に対し奨学金の返還を補助します。 【補助金額】上限144,000円／年（5年総額720,000円まで）

えびの市の主な子育て・支援策（令和７年度）

区　分	補助金・事業名等	事　業　の　概　要
子育て	子ども医療費助成事業	高校生相当の子どもまで、保険対象分の医療費を助成します。（令和7年7月～） 【助成内容】入院・外来・薬局…無料（自己負担なし） ※令和7年6月までは、中学校卒業までの子どもを対象に自己負担ありで医療費を助成します。
子育て	第3子以降保育料無料化事業	保育所等に通う第３子以降の児童の保育料を無料にします。
子育て	第3子以降副食費無料化事業	保育所等に通う第３子以降の児童の副食費を無料にします。
健　康	妊産婦・乳児健康診査実施事業	妊産婦・乳児の健康診査に要する経費を市が負担します。
健　康	新生児聴覚検査助成事業	新生児の聴覚検査費用の一部を助成します。 【助成金額】上限5,000円または2,500円
健　康	妊産婦支援助成金	妊産婦に対し助成金を交付します。 【助成金額】妊娠1回につき50,000円

市内の子育て関連施設数

えびの市の待機児童数 0人（令和7年4月現在）

幼稚園	1	保育所	4	認定こども園	4
小学校	5	中学校	4	高等学校	2

主な就職イベント

えびの市ふるさとハローワーク

市役所内に無料職業紹介所を設置し、求人情報の提供と就職支援員による就労相談業務や各関係機関との連携を図りながら、効果的な人材確保対策を行っています。

えびの市の概要

❶えびの市データ （令和7年4月1日現在）

面　　積	282.93㎢
現住人口	15,610人
世 帯 数	7,520世帯

日照時間
2,001.6時間

平均気温
17.6℃

降水量
3,452.0mm

❷人 材

えびの市は、南九州の中心地にあり、隣接・近接する3市3町、約14万人の中心地です。

隣接・近接する3市3町

小林市・高原町・鹿児島県湧水町
鹿児島県伊佐市・熊本県人吉市・熊本県錦町

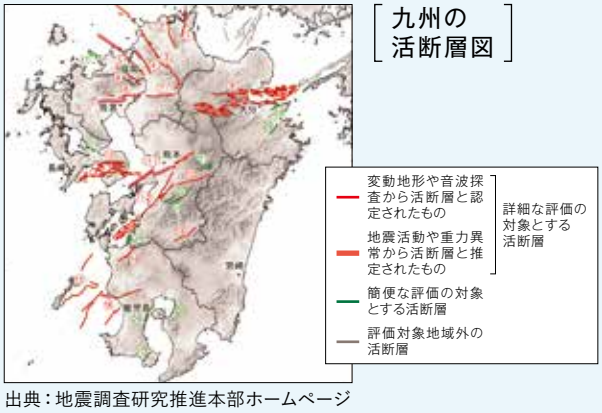
市町名	総人口（人）	労働力人口（人）
えびの市	17,638	8,188
小林市	43,670	21,866
高原町	8,639	4,050
湧水町	9,119	4,201
伊佐市	24,453	11,490
人吉市	31,108	15,261
錦町	10,288	5,330
計	**144,915**	**70,386**

※令和2年　国勢調査より

❸リスク分散の好適地

**直下型地震が発生する可能性が少ない、
リスク分散の好適地です。**

- 確認された活断層はほとんどありません。
- 大都市圏から一定の距離があり、リスク分散が可能です。



九州の活断層図

出典：地震調査研究推進本部ホームページ

❹自然＆温泉

日本で最初に指定された国立公園と1つの県立公園があります。県内最古の温泉郷など市の至るところに温泉が点在しています。

❺食

良質な水と昼夜の寒暖差のため古くから稲作が盛んです。内閣総理大臣賞を受賞した宮崎牛や、おいしくて新鮮な農産物が自慢です。

❻文化

あぜ道で田畑を守る豊穣の神「田の神さあ」、家畜の無病息災を願う伝統行事「牛越祭」、島津義弘公にゆかりのある史跡も数多くあります。

❼レジャー

トレッキングスポットとして人気の「韓国岳」、冬のスポーツの「えびの高原アイススケート場」、火口湖での「SUP」も楽しめます。

えびの市からの交通アクセス

◆えびのICから各地への所要時間

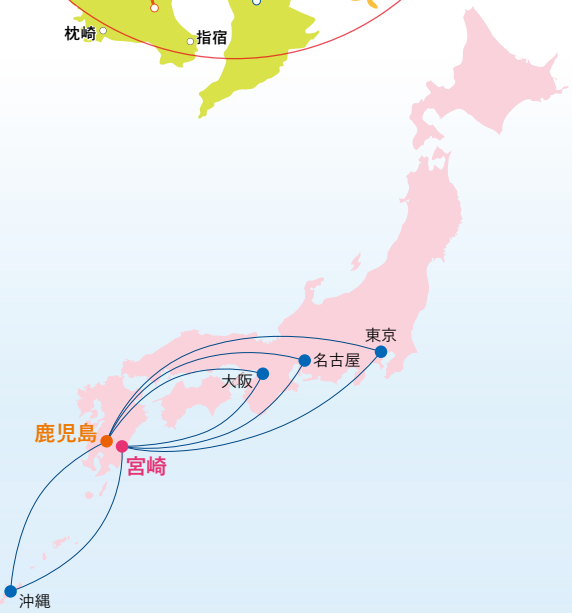
	高速道路利用時の所要時間
福岡市	約2時間40分
熊本市	約1時間30分
大分市	約3時間40分
鹿児島市	約1時間30分
宮崎市	約1時間10分
八代港	約1時間10分
宮崎港	約1時間05分
志布志港	約1時間10分

凡　例

	九州縦貫自動車道	東九州自動車道	南九州西回り自動車道
供　用　中			
整備計画区間 都市計画決定区間			
基本計画区間			

◆飛行機（国内線）

東京（羽田）⇔ 鹿児島	1時間45分	22便／日
大阪（伊丹）⇔ 鹿児島	1時間10分	14便／日
名古屋（中部）⇔ 鹿児島	1時間20分	5便／日
沖縄（那覇）⇔ 鹿児島	1時間30分	2便／日
東京（羽田）⇔ 宮崎	1時間40分	17便／日
大阪（伊丹）⇔ 宮崎	1時間05分	11便／日
名古屋（中部）⇔ 宮崎	1時間15分	3便／日
沖縄（那覇）⇔ 宮崎	1時間35分	1便／日



◆空港からの陸上アクセス

	車		JR
	一般道	高速道路	
鹿児島空港からえびの	54分	31分	3時間
宮崎空港からえびの	1時間46分	1時間	3時間

えびの市　企業立地課

〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292番地

TEL 0984-35-3727

E-mail　kigyo@city.ebino.lg.jp

えびの　産業団地　検索

URL　https://www.city.ebino.lg.jp

令和7年6月発行